

第3次大阪府健康増進計画（案）における目標について

参考資料 1

取組み分野	(1)府民・行政等 みんなでめざす目標
① ヘルスリテラシー	健康への関心度を高めま す
② 栄養・食生活	朝食欠食率を低くしま す
③ 身体活動・運動	習慣的に運動に取り組む 府民を増やします
④ 休養・睡眠	睡眠による休養が十分に とれている府民を増や します
⑤ 飲酒	生活習慣病のリスクを高 める飲酒を減らします
⑥ 喫煙	喫煙率を下げ、受動喫煙 を減らします
⑦ 歯と口の健康	定期的に歯科健診を受け る府民の割合を増や します
⑧ こころの健康	過度のストレスを抱える 府民の割合を減ら します
⑨ けんしん（健 診・がん検診）	けんしんの受診率を高 めます
⑩ 重症化予防	生活習慣による疾患（高 血圧、糖尿病等）の未 治療者の割合を減 らします
⑪ 社会環境整備	地域や職場における健康 づくりへの参加を増 やします

(2)府民の行動目標
自分の健康状況に合った情報を見極め、最善の選択を行うことができるヘルスリテラシーを習得します
食生活の重要性を理解し、習慣的に実践します
日常生活における「身体活動・運動」量を増やし、習慣的に取り組みます
睡眠により十分休養をとることができるよう、適切な睡眠のとり方を習得し、実践します
年齢、性別、持病等によって、飲酒が及ぼす身体への影響が異なることを理解し、自分の状況に合った適量飲酒を実践します
喫煙行動・受動喫煙が及ぼす健康への影響を正しく理解し、適切な行動に取り組みます
歯と口の健康づくりに関する正しい知識を身につけ、定期的な歯科健診の実践をします
ストレスへの対処法に関する正しい知識を持ち、日常生活で実践するとともに、必要に応じて医療機関を受診するなど、専門的な支援を受けます
定期的にけんしんを受診することにより、自らの健康状態を正しく理解し、疾患の早期発見につなげます
けんしんの結果、疾患が見つかった場合、速やかに医療機関を受診するとともに、疾患に応じて継続的な治療を受けます
学校・職場・地域等における健康づくりの取組みや活動に積極的に参加するとともに、健康なまちづくりに参画・協力します

(3)行政等が取り組む数値目標（26項目）				
項目	現状	2023年度目標	考え方	
1 健康への関心度（☆）【大阪府健康・栄養調査、アンケート調査】	87.4%[H27]	100%	めざすべき目標値を設定	
2 朝食欠食率（☆）【大阪府民の健康・栄養状況】	25.2%[H26]	15%以下	食育推進計画に基づく	
3 野菜摂取量【大阪府民の健康・栄養状況】	269g[H26]	350g以上	同上	
4 食塩摂取量【大阪府民の健康・栄養状況】	9.4g[H26]	8g未満	同上	
5 運動習慣のある者（☆）【アンケート調査】*1日30分、週1回以上	60.8%[H28]	67%	健康日本21(第2次)を参考	
6 日常生活における歩数（男/女）【大阪府民の健康・栄養状況】	7,524歩/6,579歩[H26]	9,000歩/8,000歩	直近の推移に基づき、第2次計画を下方修正	
7 睡眠による休養が十分とれている者の割合（☆）【大阪府民の健康・栄養状況】	76.9%[H26]	85%以上	健康日本21(第2次)に基づく	
8 生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者（男/女）（☆）【大阪府民の健康・栄養状況】	17.7%/11.0%[H26]	13.0%/6.4%[H33]	アルコール健康障がい対策推進計画に基づく	
9 妊婦の飲酒割合【大阪府調べ】	1.7%[H27]	0%[H33]	同上	
10 成人の喫煙率（男/女）（☆）【国民生活基礎調査】	30.4%/10.7%[H28]	15%/5%	がん対策推進計画に基づく	
11 敷地内禁煙の割合（病院/私立小中高等学校）【大阪府調べ】	73.5%/51.9%[H29]	100%	同上	
12 建物内禁煙の割合（官公庁/大学）【大阪府調べ】	91.9%/83.0%[H29]	100%	同上	
13 受動喫煙の機会を有する者の割合（☆）（職場/飲食店）【国民健康・栄養調査】	34.6%/54.4%[H25]	0%/15%	同上	
14 過去1年間に歯科健診を受診した者の割合（20歳以上）（☆）【アンケート調査】	51.4%[H28]	55%以上	歯科口腔保健計画等に基づく	
15 咀嚼良好者の割合（60歳以上）【国民健康・栄養調査】	65.9%[H28]	75%以上	同上	
16 20本以上の歯を有する人の割合（80歳）【大阪府民の健康・栄養状況】	42.1%[H26]	45%以上	同上	
17 歯磨き習慣のある者【アンケート調査】	56.6%[H28]	増加	現状に基づき、増加をめざす	
18 気分障がい・不安障がいに相応する心理的苦痛を感じている者の割合（20歳以上）（☆）【国民生活基礎調査】	10.6%[H28]	10%	健康日本21(第2次)を参考	
19 地域の集まりやグループに参加する者の割合【アンケート調査】	24.1%[H28]	増加	現状に基づき、増加をめざす	
20 特定健診の受診率（☆）【特定健診等実施状況】	41.5%(国保29.1%,協会けんぽ31.0%)[H26]	70%(国保60%,協会けんぽ65%)	医療費適正化計画に基づく	
21 がん検診の受診率（☆）【国立がん研究センターがん登録・統計】（国民生活基礎調査）	胃33.7%,大腸34.4%,肺36.4%,乳39.0%,子宮38.5%[H28]	胃・大腸40% 肺・乳・子宮45%	がん対策推進計画に基づく	
22 生活習慣による疾患(高血圧・糖尿病等)に係る未治療者の割合（☆）【大阪がん循C報告書】	高血圧38.0%, 糖尿病36.0%, 脂質異常症78.2%[H26]	減少	現状に基づき、減少をめざす	
23 特定保健指導の実施率【特定健診等実施状況】	13.1%[H27]	45%	医療費適正化計画に基づく	
24 健康づくりを進める住民の自主組織の数（☆）【市町村アンケート】	715団体[H28]	増加	現状に基づき、増加をめざす	
25 ボランティア活動の参加者数【社会生活基礎調査】	20.6%[H28]	増加	同上	
26 健康経営に取り組む中小企業数（協会けんぽ）	114企業[H29.12]	2,000企業	めざすべき目標値を設定	

(4)府民の健康指標（8項目）				
項目	現状	2023年度目標	考え方	
① 府の健康寿命（男/女）【厚労科研報告書】	70.46年/72.49年[H25]	H25比2歳延伸[H34]	健康日本21(第2次)の考え方に基づく（平均寿命増加分を上回る）	
② 市町村健康寿命の差（男/女）【大阪府調べ】	4.6年/4.0年[H27]	市町村格差の縮小	健康日本21(第2次)を参考	
③ がん年齢調整死亡率（75歳未満）【国立がん研究センターがん登録・統計】	79.9[H29]	H29比 10年後「約17%減」（6年後「約10%減」）	がん対策推進計画の目標設定に基づく	
④ 心疾患の年齢調整死亡率（男/女）【人口動態統計特殊報告】	72.9/37.6[H27]	67.6/33.1	直近の推移に基づき減少ペースを維持	
⑤ 脳血管疾患の年齢調整死亡率（男/女）【人口動態統計特殊報告】	33.2/16.6[H27]	26.5/12.0	同上	
⑥ メタボリックシンドローム該当者/予備群【特定健診等実施状況】	13.8%/12.2%[H26]	H26比25%以上減少	医療費適正化計画に基づく	
⑦ 糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数【慢性透析患者に関する基礎調査(日本透析医学会)】	1,162人[H27]	1,000人未満	同上	
⑧ 有訴者の割合【国民生活基礎調査】	31.75%[H28]	減少	直近の推移に基づき減少をめざす	

【参考指標】

項目	現状	項目	現状
●健康経営セミナーの開催数/参加者数【大阪府調べ】	7回/1,390人[H28]	●糖尿病性腎症重症化予防の取組み実施市町村数【大阪府調べ】	28市町村[H28]
●V.O.S.メニュー登録数【大阪府調べ】	16件[H29]	●府と事業連携協定を締結する民間企業数（健康づくり分野）【大阪府調べ】	9件[H29.7]
●食育に関するイベント等の参加者数【大阪府調べ】	4,509人[H28]		

* ☆ は新規項目、◇は「府民・行政等みんなでめざす目標」
* 2023年度目標については、2次計画の評価・今後の推移、関連計画の評価、国の動向、本計画に基づく取組み等を踏まえ、設定